

2017年9月6日

ハーバード大学発、プログラミング教育用ロボットを開発する Root Robotics に TLP Investment Partners、Resolute Ventures 等と計\$2.5M の共同出資

～ 米ロボット・教育領域への投資を加速 ～

株式会社ドリームインキュベータ（以下、DI）は、ハーバード大学のスピノフベンチャーであるプログラミング教育用ロボット Root を開発する [Root Robotics](#) に、TLP Investment Partners、Resolute Ventures 等と共に計\$2.5M の共同出資を行ったことのお知らせします。

世界中でプログラミング教育の必要性が叫ばれている中、既存のプログラミング教育用ロボットは、ハードウェアが複雑かつ機能も限定的であるため、子供がプログラミングを学ぶには適切ではありませんでした。

Root Robotics は機能を絞り込んだシンプルなハードウェアと直感的にプログラムが学べるアプリを提供しており、キーボードが使えない幼稚園児から大学生まで、誰もが楽しく簡単にプログラムを学ぶことができます。Root は昨年すでにクラウドファンディングサービス Kick Starter にて 1800 人から\$400k を集めることに成功しており、2018 年 1 月の出荷開始を予定しています。

DI は、Root Robotics に対し、日本展開支援等のインキュベーション活動を行っていきます。

▼ 詳細は以下プレスリリースをご覧ください

Root Robotics 社 プレスリリース [Root Robotics raises \\$2.5M to get anyone coding](#)

ハーバード大学プレスリリース [Harvard's Wyss Institute launches Root Robotics, an educational startup to get anyone coding](#)

■ 関係者のコメント

“Root Robotics 社は、動くロボットとプログラミングインターフェイスを組み合わせた、あらゆる年齢の子供たちを魅了する革新的な教育ツールを提供しています。TLP は、ハーバード大学ワイス研究所から生まれた Root のプラットフォームが、世界中の未来のプログラマー達の手に渡る支援ができることを大変嬉しく思います。”（TLP Investment Partners 投資チーム一同）

“日本の小学校では、2020 年からプログラミング教育の必修化が始まるため、効果的かつ効率的なプログラミング学習のソリューションが必要とされています。Root は、日本の学校、家庭、その他あらゆる場所において、プログラミング学習を全く新しいものに変える革新的な Platform になるでしょう。ドリームインキュベータは CEO の Zee、また Root の素晴らしいチームと一緒に働けることを大変嬉しく思います。”（DI シニアマネージャー 大野 秀晃）

■ 共同投資家

TLP Investment Partners	ライフサイエンス領域への PE、ベンチャー投資等を行うボストンのファミリーオフィス
Resolute Ventures	シード投資に特化したベンチャーファンド。 起業家同士の独自コミュニティを持つ

■ **Root Robotics 社について** (<http://www.codewithroot.com/>)

幼稚園児から大学生まで、誰もが楽しく簡単にプログラミングを学べる
ロボット、及びアプリを提供。ハーバード大学ワイス応用生物学エンジニア
リング 研究所 (Wyss Institute for Biologically Inspired
Engineering) のスピンオフベンチャー



■ **株式会社ドリームインキュベータ (DI) について** (<http://www.dreamincubator.co.jp/>)

戦略コンサルティングやビジネスプロデュース支援サービス等の
プロフェッショナル・サービス及び、グループ会社への事業投資、
ベンチャー企業への営業投資を通じて、新たな事業や産業の創造・
成長支援を行う「The Business Producing Company」。



- ▶ DIのインキュベーション事業 は [こちら](#)
- ▶ DIの投資先情報 は [こちら](#)

【本件に対するお問い合わせ】

株式会社ドリームインキュベータ 大野秀晃、中野裕士 / (広報) 堀場利穂

TEL : 03-5532-3200 / info@dreamincubator.co.jp